

議会だより

あさかわ

No. 139

令和7年
3月定例会

福島県浅川町議会



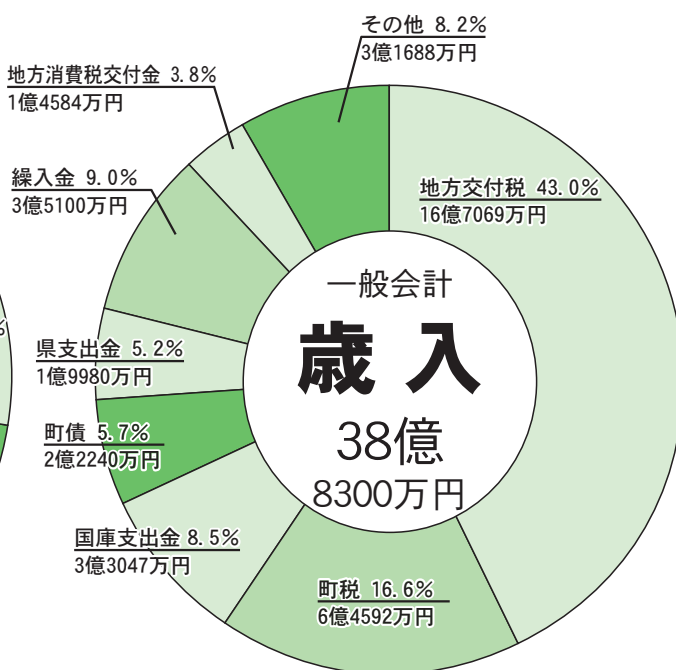
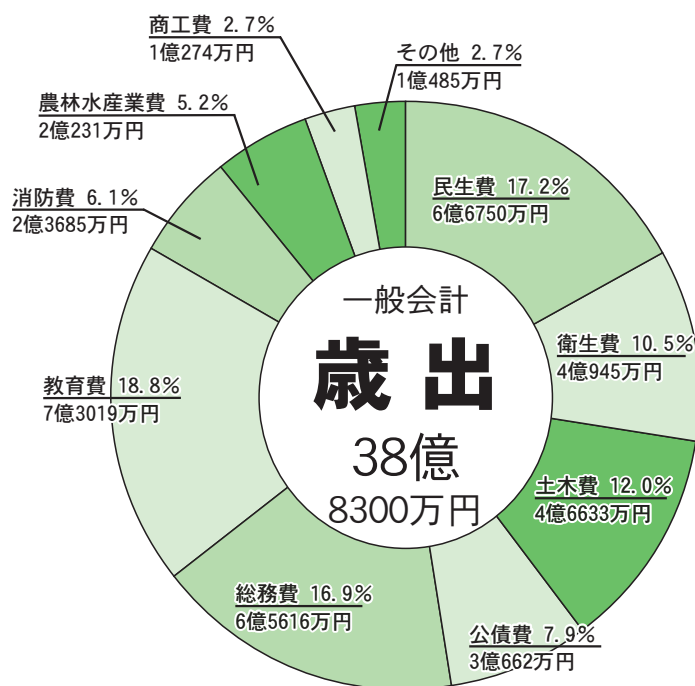
在京浅川会 ふるさと訪問の旅

・・・ふる里の桜の下で・・・

令和7年度一般会計当初予算の概要	・・・ 2 ～ 3
予算のここが聞きたい	・・・・・・・ 4 ～ 7
令和6年度一般会計補正予算	・・・・・・・ 11
一般質問 7人が問う	・・・・・・・ 12 ～ 19
議会活動報告	・・・・・・・ 20 ～ 21
追跡レポート	・・・・・・・ 22
町民の声	
（地域おこし協力隊）芳賀幹雄さん	・・・・・・・ 24

出産・子育て 支援手厚く

令和7年度一般会計



％は構成比

構成比の合計は項目ごとに四捨五入の処理をしております100%になりません

3月定例会は、3月4日から12日までの会期9日間で開かれました。町長の施政方針では、町制施行90周年の記念すべき年であることから、将来の姿に希望を持てるような、特色ある新たな事業を予算に盛り込んでおり、「浅川町第5次振興計画」のまちづくりの基本指針である「暮らしやすさ」「新たな活力」「人と人とのつながり」の3つのキーワードに基づき浅川町ならではの魅力の発信に努め、更なる活力と賑わいづくりに取り組むことが表明されました。

一般質問には7人の議員が立ちました。教育・福祉・生活環境・農業振興など19項目について質問が行われ、活発な議論が展開されました。

令和7年度一般会計、企業会計、特別会計などを合わせて7会計の予算については、すべて原案のとおり可決しました。

また、条例改正、令和6年度補正予算なども原案のとおり可決しました。

3月議会 定例会





町道新設改良

8790
万円

曲屋破石線、里白石木和田塚線ほか

浅川中学校 旧校舎解体工事

1億3400
万円

旧校舎解体工事など

公共施設建設 基本構想策定

1000
万円

役場庁舎、中央公民館、町民体育館、町民プールなど、老朽化施設の整備方針

町制施行90周年 記念事業

500
万円

各種記念事業

出産・子育て 応援事業

250
万円

妊娠時5万円、出産後5万円

出生祝金増額

280
万円

第1子・第2子10万円、第3子15万円、
第4子20万円

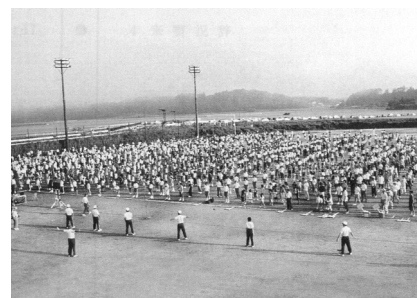
ここが聞きたい！

町政90周年事業の内容は

問 町政施行90周年記念事業の、実施内容と実施時期はいつなのか。

答 90周年の記念式典を考えている。前回は平成12年、西暦2000年に、町政施行65周年式典を開催している。今、その古いファイルを読み解いており、来年度の早い時期には開催したい。

※前回は、2000年に町政65周年記念事業を実施しました。主な事業は、NHK夏期ラジオ体操の開催、落語家の三遊亭楽太郎講演会、記念式典では、「浅川町の未来を語る意見発表」として事前選考により選ばれた町内の小中学生等が発表しました。



名誉町民 小川智士さんの胸像作製

問 名誉町民の、小川智士さんの胸像作製について、完成はいつになるのか。除幕式は、年度内にやるのか。

答 20年前に小室源四郎さんの胸像の除幕式を行っており、当時の古いファイルを今読み解いている。来年度早い時期には開催したい。除幕式も行いたい。



中学校の旧校舎解体の作業工程は

問 ①2か年計画との事だが、1年目と2年目、それぞれの具体的な内容。

答 ①まず、令和7年6月上旬頃に入札、7月に着工、令和8年8月完了予定となっている。②解体時の騒音対策は、埋め戻し作業となる。③防音シートを設置し、建設重機の急発進、急旋回等に注意する。

公共施設の基本構想とは

問 ①基本構想の内容は。②旧里小、旧山小は含まれるのか。

答 ①町全体の役場庁舎を含む公共施設の在り方を来年度、専門部署を設置して取り組みたい。町の公共施設は、老朽化が進んでおり、施設整備の基本的な考えをまとめたい。効率的な整備、運営、相乗効果、複合化、再編成を検討したい。②含まれる。

令和
7年度

一般会計予算の

こども園の給食業務委託料増は業者言いなりでは

問 こども園保育部の給食業務委託料が増額になった。メフオスに委託してからの委託料の推移は。業者言いなりで上げてはいないか。

と、令和元年度807万円、2年度84年度818万円、5年度854万円、6年度900万円となっている。委託料については毎回業者と交渉を行っており、交渉したうえでの上りである。

答 ここ5年間をみる

地域おこし協力隊関連の費用の総額と、町の負担はどうなっているか

問 地域おこしに関する各種イベントが活発化しているが、地域おこし協力隊等にかかる費用はいくらで、そのうち国・県の補助、町の負担はどうなっているか。

答 費用は、「地域力創造アドバイザー」業務委託料が560万円、「地域活性化起業人」制度負担金が560万円。「地域おこし協力隊」については委託と町採用の2つの方式が

あり、委託（2名）は募集支援業務委託料が264万円、設置運営等業務委託料が240万円。町採用（1名）は給料・活動補助金等で736万円。以上、合計で4520万円と

入札の最低制限価格休止がなかったら町の持ち出しはいくら増えていたか

問 一般質問で入札の最低制限価格を新年度から再度設けるといいう話があったが、休止していたこの間、仮に最低制限価格が設けられていたら工事費はいくら増え、国の補助分を引いた町の持ち出しはいくら増えたのか伺う。最低制限価格を設けないと補助事業で何か不利益を受けるのかも伺う。

答 停止期間中22回の工事の入札があった。仮に最低制限価格を設定していた場合の工事費の増額は約4000万円程度で、補助分

を差し引いた町の持ち出しは約2900万円と試算している。現在、不利益はないが、今後指導を受ける可能性はある。

セミセルフレジを導入することだが

問 新年度から役場窓口でセミセルフレジを導入するということだが、詳しい説明を。

答 コンビニにあるようなセミセルフレジを出納室前とカウンターに計2台設置する。国が進めているデジタル化構想の中に現金取り扱いのデジタル化がある。セミセルフレジを導入すると、キャッシュレス等の納付が可能になるほか、職員が現金を扱わないのでお釣りの渡し間違いもなくなる。税金等の納付書だけでなく窓口で発行した証明書の手数料等も対応したい。

城山ライブカメラの設置目的は

問 城山にライブカメラを設置するという事だが、どこを映すのか、可動式なのか伺う。

答 設置については、県のサポート事業を活用しており、4分の3の補助がある。この事業は、「知ってほしい花火の里浅川」として、令和6年度から行つて

おり、町のPR動画を4本作成した。令和7年度は、浅川町のシンボルである城山からの風景を多くの方に知っていただくためにライブカメラを設置し、ウェブ配信したい。カメラは遠隔操作ができ、360度角度を変えられる。カメラの設置場所

は、検討していきたい。



タクシー助成券の配偶者利用はできないのか

問 タクシー助成券について、配偶者の分が使いたくても使えない方がいる。知恵を絞って、家族間や配偶者同士なら使えるようににはできないのか伺う。

答 配偶者の件に関しては、今後もう一度前向きに検討させていた

東電に対する賠償請求の状況は

問 東京電力に対する賠償金について、今年度の支払と新年度の回収について伺う。

のサーベイメーター49万円、除染の関係で購入した軽トラック1台94万円、学校給食の検査費用（金額精査中）の3つとなっている。トータルの請求額は、2900万円で、回収が2700万円、92%となった。

答 令和6年度は、総務課分で87万円、建設水道課分で32万円、計119万円を回収した。継続して請求しているものは、放射線測定用

討論

―賛成討論―

富永議員

新年度の予算は、現下の社会経済情勢や物価高騰の影響が続く中、直面する行政課題や新たな財政需要に対応するため、歳出効率化を図り、財源確保に努めたものと理解する。また、本年は、浅川町第5次振興計画の最終年度に当たり、重要課題である人口減少対策や、地域の魅力につながる事業など、限られた財源を効果的かつ効率的に予算配分

がされたことを評価する。町民の生活、福祉向上のための予算編成であることから賛成する。

上野議員 我が町も、老朽化した公共施設の更新という課題を抱え、厳しい状況にある。本予算はそうした中、福祉と教育は後退させないという立場から、子育て支援や高齢者の福祉を守りながら、最大の課題である人口減少に歯止めをかける施策が行われようとしている。花火の里ニュータウンの分譲価格の見直しに踏み切ったことは高く評価する。なお、財源確保の見地から入札における最低制限価格の再開は、慎重に行うことを求めて、賛成討論とする。

採決

全会一致で可決しました。

ここが聞きたい 特別会計予算

国民健康保険 特別会計

問 国保税の県内統一に向け、新年度から税率が上がる部分は。

答 医療・後期・介護の内、県内統一で医療費分の納付金上がる。

問 医療費支出の少ない浅川町へ県からのフォローはあるのか。

答 浅川町のように医療費指数の低い市町村へ県より交付金が交付される。

【採決】
全会一致で可決しました。

宅地造成事業 特別会計

問 分譲の取組みの仕方、不動産業者への依頼の考えは。

答 不動産業者への依頼は大変有効だと思う。様々な方々に相談したい。紹介をいただいた方に報奨金として20万円を支払う。

【採決】
全会一致で可決しました。

介護保険 特別会計

問 地域包括支援センターを社会福祉協議会へ移行する状況は。

答 社会福祉協議会において、1名の人員が確保できない状況で、移行が厳しい。目標として令和8年度末に移行したい。

【採決】
全会一致で可決しました。



ニュータウン未分譲地

上水道事業会計

問 新年度の漏水対策は。

答 老朽管を更新することが一番重要である。今年度も下水道工事に伴う配水管の布設工事などで、石綿管の布設替えを行い、耐震管割合を15%程度としたい。

【採決】
全会一致で可決しました。

下水道事業会計

問 農業集落排水の料金体系の変更の周知は。

答 昨年度の大草地区の総会で提案し、比較表を渡している。

問 企業会計に移行しての課題は。

答 専門的知識を有する職員の育成である。

【採決】
全会一致で可決しました。



みのわ団地と滝ノ台団地の 連帯保証人、敷金の要件を緩和

－町内への定住・移住促進を図るため－



新年度から、みのわ団地入居に必要な連帯保証人の数を、現行2名から1名に改め、同じく敷金の額を現行3か月分から2か月分に改めるもの。これにより入居時の要件を緩和し、町内の定住や移住の促進を図る。滝ノ台団地の連帯保証人についても、現行2名から1名に改めるもの。

【質疑】

問 連帯保証人を減らすことについて庁内でなされた議論は、

答 住宅の空き部屋が多いという状況もあり、

連帯保証人2名の確保が障壁になっているのではという話しも議会であったのもっと入りやすくしたほうがいいという結論になった。

問 広くPRすることが大事ではないか。

答 これまで以上に町外、県外から浅川町に來ていただけるよう、移住政策に関する事業などとタイアップして、PRを力を入れてやっていきたい。

【採決】

全会一致で可決しました。

寒冷地手当を段階的に廃止など 職員給与条例を改正

福島県人事委員会勧告があり、勧告の趣旨にかんがみて、給料号給の構成を改めるとともに、諸手当の廃止や改正を行うもの。給料は給料の低い職員を引き上げ、例えば1号3級では26万5400円が26万9700円になる。また温暖化から寒冷地手当を段階的に廃止する。

【質疑】

問 扶養手当について、配偶者の分が段階的になくなると子どもの分が上がるという話だったが、子どものいない家庭には不利益ではないか。

答 町独自ではなく国に準拠した改正なので、不利益になるようなことも確かに認識している。

【採決】

るが、そのようなルールになると思われる。

全会一致で可決しました。

ニュータウン汚水処理分担金を引き下げ 町内3つの汚水処理事業が全て13万円に

本年4月1日に、町内の公共下水道事業、大草地区農業集落排水事業、花火の里ニュータウン汚水処理事業の3つを統一する条例が施行されるのに伴って花火の里ニュータウン汚水処理施設分担金徴収条例を改め、4月1日から分担金の額を現在の20万円から13万円に引き下げるもの。

【採決】

全会一致で可決しました。

人事

教育委員会委員 に江田達徳氏

教育委員会委員の江田達徳氏が、令和7年3月31日を持って任期満了となるため、引き続き同氏を推薦するもの。同氏は、1期4年を務め、今度で2期目。

氏名 江田達徳
住所 浅川町大字根岸

昭和57年生まれ

【採決】

全会一致で同意しました。



人権擁護委員に 佐川春美氏

人権擁護委員の佐川春美氏が、6月30日で任期満了となるため、引き続き同氏を人権擁護委員に推薦するもの。同氏は、4期12年務め、今度で5期目。

氏名 佐川春美
住所 浅川町大字大草

昭和34年生まれ

【採決】

全会一致で同意しました。



議員議 議発

議場に“つえ”を持って
の入場を許可

浅川町議会会議規則の一部を改正する規則について

変更できるように規定する。

提出者 浅川町議会 運営委員会 委員長 岡部 宗寿
また、議場に入る者の服装、携帯品の禁止について、「つえ」は障害者差別解消法の施行に鑑み削除する。

【提案の理由】

議会の会議時間の変更について、緊急の場合、議長が会議時間を

【採決】

全会一致で可決しました。

請願

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める

請願者

日本労働組合総連合会福島県連合会石川地区連合 議長 森 勝貴

紹介議員 須藤浩二

【内容】

福島県最低賃金の1

【採決】

賛成6人、反対3人で採択しました。

国に対し選択的夫婦別姓制度の導入を求める

請願者 新日本婦人の会福島県本部
会長 井上裕子
紹介議員 上野信直
国に対し選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書の提出を求めるもの。

【内容】

夫婦別姓での婚姻が認められないため、望まぬ改姓、事実婚、通称使用などの不利益・不都合を強いられる人

【採決】

賛成3人、反対6人で不採択となりました。

国に対し女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める

請願者

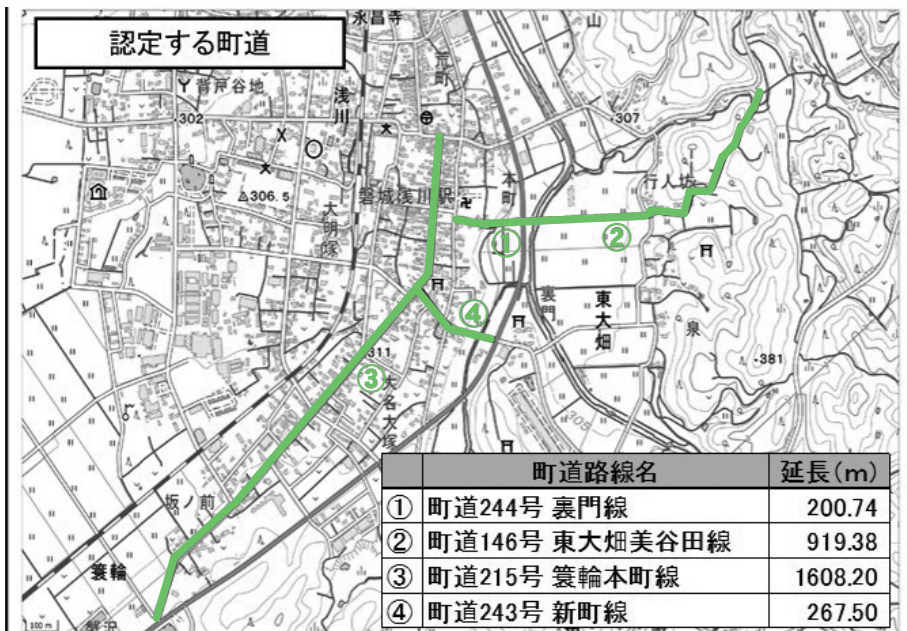
新日本婦人の会福島県本部
会長 井上裕子
紹介議員 上野信直
撤廃委員会に申し立てができるように、国に対し女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書の提出を求めるもの。

【内容】

国内救済手続きを尽くしても救済されない場合に、国連女性差別

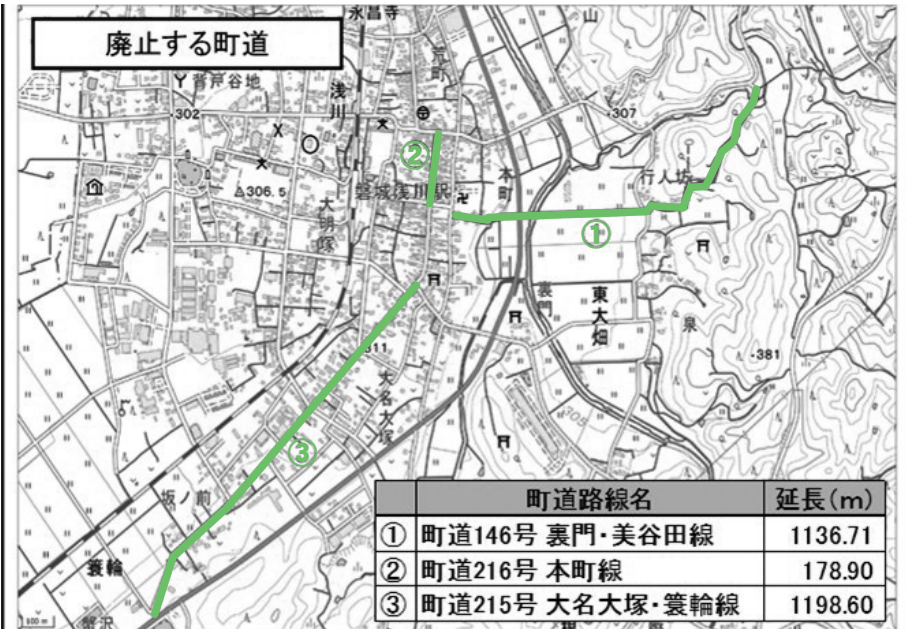
【採決】

賛成3人、反対6人で不採択となりました。



県道磐城浅川停車場線が駅前から国道118号まで開通し、経路が変更されたことに伴い、関連する町道について起点と終点、延長を変更する

県道磐城浅川停車場線は、以前はJ A のガソリンスタンド付近から旧国道118号を通り、磐城浅川駅まで通じていたが、ツルハドラッグ浅川店寄りの国道118号まで新しく開通し、磐城浅川駅まで直線状のルートになったため、これ



川駅まで通じていたが、ツルハドラッグ浅川店寄りの国道118号まで新しく開通し、磐城浅川駅まで直線状のルートになったため、これ

までの県道部分が多道の重複路線になっています。これにより、町道の起点と終点の変更され、廃止と認定がなされました。

■ 3 月定例会採決一覧 34議案中32議案は全会一致で可決しました

○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない

議 案 名	須藤孝夫	富永 勉	菅野朝興	兼子長一	木田治喜	岡部宗寿	須藤浩二	上野信直	会田哲男	水野秀一	議決結果 (賛成：反対)
選択的夫婦別姓制度の導入を求める請願	×	×	×	×	○	×	○	○	×	—	不採択(3：6)
女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める請願	×	×	×	×	○	×	○	○	×	—	不採択(3：6)
福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める請願	○	×	○	×	○	×	○	○	○	—	採 択(6：3)

令和6年度 一般会計 補正予算

一般会計補正予算は、歳入歳出にそれぞれ6252万円を増額し、49億2649万円とするもの。

歳入では地方交付税6356万円の増額、国庫支出金1995万円の増額、県支出金1979万円の減額、基金繰入金1256万円の減額、町債1570万円の増額等。歳出では町基金積立金1億2060万円の増額、農林水産業費2179万円の減額、土木費1218万円の増額、消防費4008万円の増額、教育費3853万円の減額等です。

3月定例会の一般会計 補正の主な内容

基金積立金

財政調整基金に1億7千万円、ふるさと応援基金に60万円をそれぞれ増額。役場庁舎等建設基金5千万円の減額。

農業費

新規就農者育成総合対策事業補助金830万円、水田作物振興補助金1159万円をそれぞれ減額。

問 財政調整基金の総額はいくらになるか。

また財政調整基金積み立てはどのくらいを上限と考えているか。

答 財政調整基金の年度末残高は6億7千万円となる。5億から10億がベターと考えている。

問 新規就農者育成総合対策補助金830万円と水田作物振興補助金1100万円の減額の要因は。

答 6月補正で計上の新規就農者補助金830万円は、急いでいないので令和7年度で希望したいとのことにより、水田作物振興事業補助金は当初予算で飼料米2万5000袋に対して実績が9429袋となり、それぞれ減額するもの。

土木費

道路新設改良費で本町線歩道改良、大名大塚中央線改良舗装工事費等の工事請負費で2474万円の増額。

問 本町線歩道改良工事と大名大塚中央線舗装工事の完成時期はいつ頃か。

答 本町線歩道も、大名大塚中央線も7月末までには完了したい。

消防費

消防費の防災費で避難所への簡易トイレ、簡易ベット、移動式冷房設備、トレーラーハウス等を購入するための備品購入費で4076万円の増額。

問 いろいろな備品を購入するわけだが、いつごろまでに備えられ

る見込みか。

答 災害が起きるのは夏から秋なので、それまでに随時入るものは納品となる体制を取っていききたい。

浅川中学校建設事業

建設事業費完了による工事請負費、備品購入費等で3040万円の減額。

問 備品購入費が4000万円近く不要になった理由は。

答 まだ使えるものは精査し使用したり、同等品でも価格の低いものにするなどとしたことと、入札の請差等での減額となった。



7人の議員が質問

(通告順)

1 富 永 勉 議員

- (1) 持続可能な健全財政計画の策定について
- (2) 入札条件に最低制限価格を導入する必要性について

2 須 藤 孝 夫 議員

- (1) 農業用ため池について
- (2) 耕作放棄地をこれ以上増やさない対策は
- (3) 役場庁舎の建設について

3 岡 部 宗 寿 議員

- (1) 就農後継者への町独自の支援について
- (2) 町内の十字路の交通事故対策について

4 兼 子 長 一 議員

- (1) 高齢者タクシー助成券の利用範囲拡大について
- (2) 町内道路の立木による危険な日陰対策について

5 木 田 治 喜 議員

- (1) 「水銀に関する水俣条約」に伴う町施設照明のLED化および町民への周知対応について
- (2) 安全・安心まちづくり推進について

6 菅 野 朝 興 議員

- (1) 町独自のアプリを開設しては
- (2) 上水道管・下水道管の老朽化対策は

7 上 野 信 直 議員

- (1) 役場の公用車を減らして経費の削減を図るべきではないか
- (2) 苦境に立つ訪問介護（ホームヘルプ）事業に対する対応は
- (3) スポ少の子がサッカーを続けられるよう中学校の部活の充実はできないか
- (4) 地域力創造アドバイザーと地域活性化起業人の活動状況は
- (5) 国の新交付金を活用して小中学校体育館にエアコンを
- (6) 公益通報者保護とカスハラ対策のルールは作られているか

町

政

を

問

う

一般質問は3月5日に行われ、
通告した7議員が町長等の考え
を質しました。

※一般質問とは
定例議会において、各議
員が住民の代表として行政
全般にわたり町当局の考え
や疑問をたずねることです。
また議員にとって政策の
見直しや政策を提言する重
要な活動の場です。

中長期の財政計画を策定すべき

財政需要を見据えて策定する



とみなが 富永 つとむ 議員

問

今後予定される公共施設の更新費用や増加する財政需要に対応するため、基礎となる中長期的な財政計画を策定し、健全な財政運営を図る必要があると考え伺う。

①現在の財政状況および今後の財政見通しや地方債の返済・残高の推移は。

②中長期的な財政計画を策定する考えは。

③財政の効率化に向け、歳入確保や歳出抑制への具体策は。

町長

①健全化判断比率上、健全と判断できる。令和6年度も大幅な悪化はない見込み。

人口減少に伴い、町民税の税減収など財政規模は縮小していく見込み。

地方債は、約36億程度の残高に対し、毎年約2〜3億程度を返済見込み。

②新たな財政需要を見込んだのに、中長期的な財政計画を策定する。

③国・県補助を積極的に使い、交付税措置率の高い有利な起債を使う等し、歳入を確保する一方、単独費を抑え、歳入に合った歳出を行うことが有効と考える。



浅川小北校舎

入札条件に最低制限価格を導入すべき

新年度から再設定する

問

公共工事の指名競争入札における請負契約において、契約内容の履行の適正化に向け、過度な低価格競争を防ぎ、工事の品質確保と適正価格での契約を推進するため、最低制限価格を導入する必要があることから伺う。

自治体として活性化させ育成する社会的責任の認識は。

町長

①入札22回、平均落札率82・8%、最低落札率66・3%で競争原理は働いているが、平均落札率は最低制限価格を大きく下回り、競争が激化している。

②国・県から導入状況調査が行われ公表されており、活用のお知らせを受けている。現段階で補助金交付の影響はない。今後は、状況を踏まえ最低制限価格を新年度から再設定する。

③建設業は、インフラ維持や整備、災害復旧

②導入休止に伴う、国・県からの調査・指導や事業補助金支給への影響は。今後最低制限価格を導入する考えは。

③地域に貢献し不可欠な存在である建設業を、



工事中の里白石木和田塚線

農業用ため池の調査点検は

各地区・組織にお願いしている



すとう たかお
須藤孝夫議員

問

県は防災重点農業用ため池の改修を令和7年度から本格化する。

地震や豪雨などの大規模な災害が各地で頻発している。町内各地区にある農業用ため池の多くは、整備されてからかなりの年月が経過している。

ため池の維持管理は、各地区、個人が管理しているが、耐久性・安全性などに問題はないか。

①県の定める防災重点農業用ため池はいくつか。

②各地区、個人が維持管理しているため池の、耐久性・安全性などの調査点検が必要と思う

が町の考えを伺う。

町長

①町内に29箇所ある農業用ため池の中で、防災重点農業用ため池は11箇所ある。

②令和7年度に施行される「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」に基づき県がデータベースで管理し、町は、ため池台帳に基づき調査点検を行い報告していく。

管理については、各地区の営農関係者や水利組合にお願いしている。多くの地区は、多面的事業などの取り組みにおいて、点検や草刈、軽微な補修など管理いただいていると認識している。

農業用ため池



耕作放棄地を増やさない対策を

地域の担い手と連携して対策していく

問

昨年新米が出回れば価格は落ち着くと見込んでいた政府は、備蓄米の放出に動きだした。農家によっては、米価高騰を受け経営規模を拡大したい方、高齢化や後継者がいないためやむを得ず耕作できない方がいる。

①農地を借りたい農家、貸したい農家は何件か。
②町では、地域計画や意向調査などの情報を分かりやすく農家に提供し農地流動化を図り、耕作放棄地を増やさない対策が必要ではないか。

町長

①農業経営意向のアンケート調査の結果、経営規模を拡大したい農家は6件、規模を縮小したい農家は99件となっている。直接相談されたものは借りた農家が1件、貸したい農家は4件となっている。

②地域計画については、今後も各地区において農業委員会を中心に話し合いを継続していただく。

耕作しない農地については、必要な情報を分かりやすく伝え、地域の担い手の方々と連携して対策に努めていきたい。



おかべ そうじゅ
岡部宗寿議員

就農後継者への町独自の支援は

経営や技術的指導・相談の支援を進める

問

我が町でも就農しようとしている人や後継者になるうとしていいる人がいる。昨年県の助成事業で不採択になった方に助成金を町でしっかり支援・サポートが必要と考える。

①町内で若者が就農したいと考えている人は、何人か。

②町長は、いつも農業は町の重要な基幹産業であると言われているが、農業を担う若い後継者に対する思いを伺う。

③町独自の農業課を作るべきと思うが伺う。

町長

①就農の相談は1件、家庭の中で話し合い中が1件ある。

②農業は町の基幹的産業で、新規就農者についても町を支えていく重要な存在であると認識している。

③町独自の農業課は考えていない。新規就農者の支援は、県中農林事務所・須賀川農業普及所の指導のもと、JA夢みなみ浅川支店3者において「浅川町次世代農業経営者育成支援チーム」を組織している。経営や技術的な指導・相談に応じ支援を進める。

十字路の交通事故対策は

「止まれ」の表示や「点滅標示灯」など設置した

問

町内では一旦停止の十字路での事故が多発しているので対策が急務となっている。駅からバイパスまでの道路が開通し、今まで優先だった道路が一旦停止になり事故が予想される。先に開通したバイパスから役場通りの十字路で事故が多発していることを考慮し、標識以外の対策や町民への周知徹底が必要と考える。

①町内には危険な交差点がどの位あるか伺う。
②新しい十字路の事故防止対策を考えているのか伺う。

③一旦停止を強調するように道路に凹凸を、付けるのは、どうか伺う。

町長

①10ヶ所を危険重点箇所と認識している。

②カーブミラーや「止まれ」の路面標示、路面のカラー塗装の施工、赤の点滅標示灯を設置した。

③騒音や車体への負担、緊急車両の走行と衝撃、オートバイ事故への影響などのデメリットもある。他市町村の凹凸設置実績等も踏まえ今後検討していく。



高齢者タクシー助成券 利用範囲拡大を

利用しやすい方法を協議したい



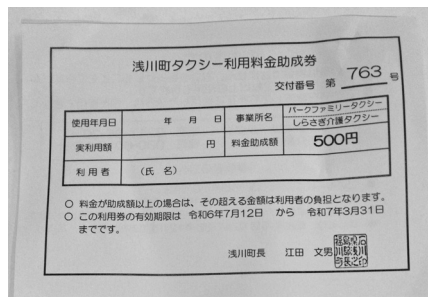
かねこ ちよういち
兼子長一議員

問 今の制度では、タクシー利用助成券が本人のみの使用に限られており、配偶者や家族が使えないため制度を見直せないか。

①12月議会で質問した高齢者サロン代表者への交付について今後の検討課題との町長答弁であったが検討結果を伺う。

②商品券と同様に世帯主に交付すれば、配偶者や家族も利用できると思うが見解を伺う。

③制度を見直すことを検討するために、利用状況のアンケートを実施して意見や要望を把握すべきと思うが考えを伺う。



町長 ①高齢者サロンに交付すると他の団体との兼ね合いが出てくると想定されるので、検討した結果交付しないこととした。

②従来の交付方法で進めたい。高齢者タクシー助成券の趣旨により、家族への利用拡大は考えていないが今後も高齢者の方が利用しやすい方法を皆さんと協議したい。

③申請時に意見を伺う機会を設けるなど、利用者からの意見の把握に努める。

問 道路脇の立木が大きくなり日陰の箇所が増えていく状況である。以前から議会の質問で取りあげられてきたが、未だ解消に至っていないのが現状である。

①国道、県道については土木事務所に要望していると思うが、これまでの要望に対して土木事務所の対応を伺う。

②立木伐採は、所有者の理解と協力が不可欠だが、町が立木所有者と交渉してから土木事務所で伐採した事例はあったのか伺う。

③日陰解消が進まない課題は伐採費用の負担

交通事故対策に努める

町内道路の立木による危険な日陰対策を

である。日陰を解消する範囲の伐採費用を行う政側が負担するのもし一つの手法だが考えを伺う。

して交通事故のないようにしている。検討課題であると思っているが、町民や通行する方々に迷惑がかからないようにしたい。

町長 ①国・県道のり面に繁茂している樹木の伐採を要望しており、その一部が完了している。

②町が所有者と交渉し、土木事務所が伐採した事例について、近年は確認していない。

③伐採費用を町で負担してほしいとの話が出てくる可能性はある。日陰で危険なところは、担当課で融雪剤を散布



危険な日陰道路



きだ はるき
木田治喜議員

町施設のLED化への対応は

予算確保など必要な対応をとる

問

令和9年で蛍光管の製造禁止が決定し、

既に主要製造会社は製造を中止している。町

も数年でLED化を完了させなければならな

い状況と周知度が低い

と思われる町民への周知対応を伺う。

①町施設でLED化を図るべき照明数と総費用。

②防犯灯を含む町管理施設の完全LED化の具体的日程。

③防犯灯に犯罪抑止力のある青色LED化は検討に値するか。

④LED化に対する町民への周知方法と高齢者世帯等に町補助金は

検討可能か。

①総務課分596基、3200万円、防犯灯分として628

町長

基、約2600万円、保健福祉課分367基

1300万円、企画商工課分452基400

0万円、建設水道課分505基、2200万

円、教育課分1302

基、1億6500万円

となつている。

②価格高騰や品不足も予想されることから、

各施設において計画的なLEDへの更新や予算の確保など必要な

対応を取ることを確認したところだ。

③青色LED化はぜひ実現できるように、来

年度から検討したい。

④令和7年度から予定

している、省エネ家電

製品買換等促進事業補

助金の実施と併せた周

知や、事業実施に当たり、町内事業所とも連

など、町民皆様に混乱や不安を生じさせない。ように周知していき

空き家対策の進捗は

周辺環境の悪化防止に努めている

問

町の安全安心につ

いては積極的な施策で

対応していると思うが、

旧浅川座・コミュニティ

公園管理問題等が存在

する。現状の問題点を

質し、町全体の安全安

心につながるの思い

で以下伺う。

①旧浅川座問題の進捗

状況と特定空き家に認定の戸数は。

②旧浅川座が特定空き

家等に認定されない理

由は。

③コミュニティ公園の

遊具や除草管理を主体

的に実施している団体

と今後の前後策は。

④新しい形の公園整備

について町の見解は。

町長

①建物の相続人に

文書にて適正管理を

依頼しているが、連絡

がつかない状況にあり、

周辺環境の悪化になら

ないよう、定期的な見

回りや飛散物の改修をしていく。特定空き家等に認定している建物には無い。

②認定には前段に対策

計画・基準があつて認

定という流れであり、

今現在は認定されてい

ない。

③毎月の遊具点検や遊

具修繕は町が行つてお

り、除草等の維持管理

は地元行政区において

年2回ほど実施いた

っている。

④もう遊具だけの公園

では駄目だと思つてい

る。キャンプができる

ような公園とか、町民

すべて、子どもから高

町独自のアプリを開設しては

当面は既存のアプリを活用したい



かんのともおき
菅野朝興議員

問 家の一部の人しか、広報あさかわ・回覧板・議会だよりを見ていない可能性が高いと思われる。携帯電話を活用すれば幅広い世代への広報が可能となるかと思う。何点か伺う。

①防災関係では、強風や嵐の時には、防災のスピーカーが聞き取りづらい。各戸の防災無線も調子が悪い時もある。町独自の携帯電話専用アプリがあれば、直接発信ができるのではないか。

②イベント関係でも町独自のアプリがあれば、花火・駅前マーケット・ロードレース大会等の各種宣伝ができるので

はないか。

町長 一括答弁とさせて頂く。スマートフォンアプリを活用し、非常時のお知らせをはじめ、イベントや観光等の情報を発信することにより、情報伝達のスピードや精度を高める事が可能であると考えている。防災無線での聞こえにくさ等がないため、活用したい。本町では、スマートフォンアプリを活用した情報発信の方法として、令和3年2月からXの運用を開始、令和6年5月からLINEの運用を開始している。町独自のアプリの開発は、高額になると言われているので、当面は、既存のアプリを活用したい。

上水道管・下水道管の老朽化対策は

耐震管への布設替を進めている

問 埼玉県八潮市で下水道管の破損により、交通や生活に支障をきたす事態が発生した。町内でも、上水道管の老朽化が心配されている。現在の状況について何点か伺う。

①上水道管の老朽化の状況と対応は。

②下水道管の老朽化と対応は。

町長 ①令和5年度末における上水道管の総延長は、9万6306mで、そのうち、水道管の耐用年数40年を経過している延長は、3万6511mで37・91%。耐用年数の半分で

ある20年を経過した経年管の延長は、8万124mで83・20%となっている。

対応については、特に耐震性が低い石綿セメント管を中心に耐震管である高密度ポリエチレン管に布設替を行っている。

②令和5年度における、下水道管の総延長は、2万1655mで、古いものでは、平成13年の布設開始から23年が経過している。なお、下水道管の耐用年数は、50年とされている。また、耐震管延長は、8213mで、全体の37・93%となっている。対応については、下水道



小中学校体育館にエアコンを

中学校への設置については 今後時期を検討する



うえの のぶなお
上野信直議員

問 異常気象で夏場の学校体育館は活動が困難な状況になっている。児童生徒の熱中症対策や避難所の環境改善の観点から、政府は「空調設備臨時特例交付金を創設し、学校体育館へのエアコン設置を進めるとしている。文科省の調査では昨年9月時点の公立小中学校のエアコン設置率は22・1%で、これを今後10年間で95%まで引き上げる目標を掲げている。これを機に、浅小、浅中の体育館にエアコンを設置し、猛暑の日も使えるようにすべきではないか、認識を伺う。

教育長

今年度の国の補正予算で創設されたこの交付金は、対象額が下限額400万円、上限額7000万円で、地方交付税措置もあり、元利償還金への交付税措置率は50%となっている。浅川中学校についてはこの交付金を活用させてもらい、今後設置の時期を検討していく。浅川小学校については小学校移転工事がいっただけまるのかにもよるが、この交付金を活用したとしても小学



浅中体育館

校が移転したとなると目的外利用で交付金の返還の可能性も出てく

るので、設置については検討を要するものと考えている。

苦境に立たされている 訪問介護事業への対応は

報酬改定を国に強く要望する

問

介護保険の訪問介護事業は、ホームヘルパーが家に来て、入浴、排せつ、食事などの「身体介護」、調理・掃除・洗濯などの「生活援助」を行う。ところがこの訪問介護事業所

が、昨年の国の介護報酬引き下げで、全国的に苦境に立たされている。昨年の県内の休廃業は前年の倍以上の23件になった。町でも、社会福祉協議会はこの部門で大赤字となっ

ている。この状況が続けば、頼んでもヘルパーが来ないという、介護が必要な高齢者にとっては死活問題の事態になりかねない。町長の認識と町の対応を伺う。

町長

昨年4月より訪問介護の基本報酬が引き下げられ、人材確保が困難になっている状況は全国的で、このままでは移動に時間がかかる地域の訪問介護事業は崩壊するのではな

いかと報道されている。町では唯一、社会福祉協議会がサービスを提供しているが、やはり人員確保、人手不足の問題がある。在宅サービスを中心である訪問介護サービスは町にとつてなくてはならない事業であり、今後必要は高まる。これ以上の休廃業が出ないよう「実態を踏まえた早急な報酬改定」を国に強く要望していく。

1月29日 議会臨時会

令和6年度一般会計補正予算（第6号）

現下の物価高騰に対応するため、国が示した交付金事業メニューなどに町が対応し、生活者支援や省エネ促進等への給付金に係る一般会計補正予算を審議しました。

○補正額	4922万円
○補正後の予算額	48億6397万円
○主な内容	へ物価高騰対応重点支援事業へ ・住民税非課税世帯に一世帯当たり3万6000円給付。 へ物価高騰対応重点支援事業（こども加算）へ ・住民税非課税世帯の18歳以下のこどもに1人当たり2万円支給。 へ社会福祉協議会支援補助金へ ・介護サービス事業への支援380万円。 へ浅川町省エネ家電製品買換等促進事業へ ・省エネ家電等への買換費用の一部を補助。最大5万円補助。総額250万円。

【採決】
全会一致で可決しました。

1月29日 議会全員協議会

町民体育館の改修について

〈想定を大幅に上回る〉当初、3億円ほどで行う予定が、設計を進める中、様々な改修費用合わせ6億円以上に。寿命期間は20年ほど。協議の結果、改修計画を中止の方向で議会と執行が一致しました。

一部事務組合の報告

2つの一部事務組合へ議会議員として 定例会等へ出席しています

※一部事務組合とは：複数の市町村が事務の一部を共同で行うために設置する団体

議員
活動

須賀川地方広域消防組合議会

出席者 富永 勉議員

令和7年2月定例会／令和7年2月17日開催

- ・損害賠償の額の決定及び和解・・・報告
- ・刑法等の一部を改正する関係条例の整理に関する条例・・・承認
- ・令和6年度須賀川地方広域消防組合一般会計補正予算・・・可決
- ・令和7年度須賀川地方広域消防組合一般会計予算・・・可決

石川地方生活環境施設組合議会

出席者 須藤浩二議員、岡部宗寿議員、上野信直議員

令和7年第1回定例会／令和7年3月20日

- ・令和7年度一般会計予算や職員給与の改正条例など6議案
・・・すべて可決



常任委員会の活動

所管事務調査のレポート

総務経済常任委員会

調査件名

「町の財政状況」

調査日

令和7年1月24日

場所

役場大会議室

出席委員

◎富 永 勉

○菅 野 朝 與

水 野 秀 一

須 藤 浩 二

会 田 哲 男

説明員

副町長、総務課長

財政担当職員2名

調査の意見

令和5年度決算に

ついては、財政指標

からも健全財政であ

るが、自主財源が少

なく、地方交付税へ

の依存度も高い状況

にある。

今後、老朽化が進

む公共施設の更新費

用や大きな事業など、

増加する財政需要へ

の対応により、地方

債の増加が見込まれ

る。

中長期の財政運営

の安定性のため、基

金等の残高を適正額

まで確保しつつ、財

負担の適正化のため

に地方債残高を適正

額まで低減させるな

ど、バランスある財

政運営が必要である。

将来の財政負担の

適正化に向けては、

未使用町有地の売却

など、全ての財政効率

化が重要と思われる。



文教厚生常任委員会

調査件名

浅川町放課後児童

クラブの運営状況

調査日

令和7年2月19日

場所

放課後児童クラブ

現地（浅川小学校）

出席委員

◎兼 子 長 一

○岡 部 宗 寿

上 野 信 直

木 田 治 喜

須 藤 孝 夫

説明員

保健福祉課長

担当職員

児童クラブ指導員

調査の意見

現地調査後、役場

において感想等の意

見交換を行った。各

委員から次のような

意見が出された。

①3教室で、運営し

ているが児童数から

すると手狭に感じる。

1教室増やせないか

と思った。宿題と室

内で遊ぶ教室を区別

しても良いのではな

いか。

②雨天時の活動では

浅小体育館を利用で

きるが、学校行事と

の関係で制限がある

とのことであった。

学校側との調整が必

要と感じた。

③教室は畳が敷かれ

座卓で宿題をしてい

た。イスと机が適し

ているのではないか。

④運営費の補助金申

請について、登録児

童数と1単位40人の

条件がどうか確認し

たい。

※保護者負担が県内

で最も安い。もっと

PRすべき。

2月14日

議会改革検討会

町民に信頼される議会を目指して

－ 第7回議会改革検討会では以下の点について検討・協議しました －

★正副議長、各委員会委員長の任期について

★議会報告会の実施について

あの提言はどうなってるの？

高齢者健康管理(温泉利用) 事業助成金の増額を



令和6年12月定例会

答

1泊2000とし、要件を3人以上に緩和する。

問

高齢者温泉利用助成金の増額と人数要件の緩和を。

令和6年6月定例会

答

来年度良い方向で検討し、増額したい。

問

1泊1000円の助成金を引上げ、5人以上の要件を緩和すべき。

花火の里ニュータウンの 販売価格の見直しは



※令和7年度からは不動産鑑定の結果を踏まえ、これまでの約半額での分譲価格となります。

令和6年12月定例会

答

不動産鑑定の結果が出たので、座談会で説明し理解を得たい。

問

ニュータウンの販売価格の見直しはどうなっているのか。

令和5年9月定例会

答

販売価格を含めた検討協議をし、結論を出したい。

問

分譲価格を下げて販売すべきと思うか。

古里写真館

Vol. 32

— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上で紹介させていただきます。
浅川町議会事務局 36-1182



昭和31年ころの簗輪原共有地開田作業時の集合写真／簗輪 小針啓蔵さん提供



太田輪地区での田植え風景／太田輪 藤田捷子さん提供



浅川町 地域おこし協力隊

芳賀 幹雄 さん

何もないなら つくればよい

昨年1月に、浅川町地域おこし協力隊第1号として着任して以来、1年が過ぎました。生まれてから高校を卒業するまで、ずっと過ごした浅川町なのですが、よくよく考えてみると、浅川町の事を全然知らない自分がいました。それから、町のあちらこちらを訪ね、いろんな人と話し、色々な事を調べ、自分の生まれ育った町が、どんな町であるかを理解することに努めました。その結果、「なんだ、浅川町っていいところ一杯あるじゃない」と考えるようになりました。そこで昨年の4月、浅川町の良い所を活かし、楽しくて面白いことをするための実行団体として、『あさかわのわPROJECT』という団体を立ち上げ、その活動報告・広報を行うための『あさかわのわ』というホームページを立ち上げました。よく周りの人から「浅川は何もないから」と言われる事が多いのですが、私は「何も無いなら創れば良いよ」「よくく周りを見てよ、良い所が一杯あるでしょ」「良い所いっぱいあるんだから、それを使って何か面白いことをしましょうよ」と話します。昨年は、色々な方の御協力をいただき、楽しい催しを開催する事が出来ました。そして本年も来年も、みんなが楽しく集える催しを、持続的・定期的に開催し続けていきたいと考えています。そして、誰かに「浅川町ってどんな町？」と訊かれたときに「浅川は楽しくて面白い町だよ」と答えられるような、そんな町になっっていくことが出来ればと思っています。

議会傍聴においでください

次の定例会は6月10日(火)～13日(金)までです
「一般質問」は6月11日(水)9時～の予定です

議会是一般に公開され、どなたでも傍聴できます
問い合わせは議会事務局まで TEL 36-1182



編集後記

皆さん、今年の桜はどうでしたか。私も友達とあっちこちの桜を観て歩きました。

我が浅川町にも城山、八紘園、弘法山、松野入の桜など、桜の名所と呼べるところがたくさんあります。また、小貫の即身仏、吉田富三記念館など町自慢がたくさんあります。

町議会としても、皆様とともに今後も様々な機会に浅川町を発信したいと思えます。「議会だより」も更に良いものになりたいと思っています。皆様のご協力よろしくお願いたします。

会田哲男

◆広報特別委員会◆
委員長 会田哲男
副委員長 富永 勉
委員 上野信直
委員 兼子長一
委員 菅野朝興
委員 須藤孝夫